

公立穴栗総合病院



院長 佐竹 信祐

2026.2.10 レジナビフェア

昨年7月、新病院建設が着工しました

2028年3月開業予定



当院の地域性

当院半径	病院数
5 km以内	0軒
10km以内	0軒
15km以内	7軒

- ▶ 当院の半径10km以内に病院は存在しない
- ▶ 西播磨地域は医療過疎であり、公立病院は北部と南部に分かれている
- ▶ 北部の公立病院は当院のみ

2010年 県へき地医療拠点病院
2011年 基幹型臨床研修病院
2019年 県特定中核病院

地域唯一の病院



(出所：位置情報をJSTAT Mapにプロット)

当院の理念

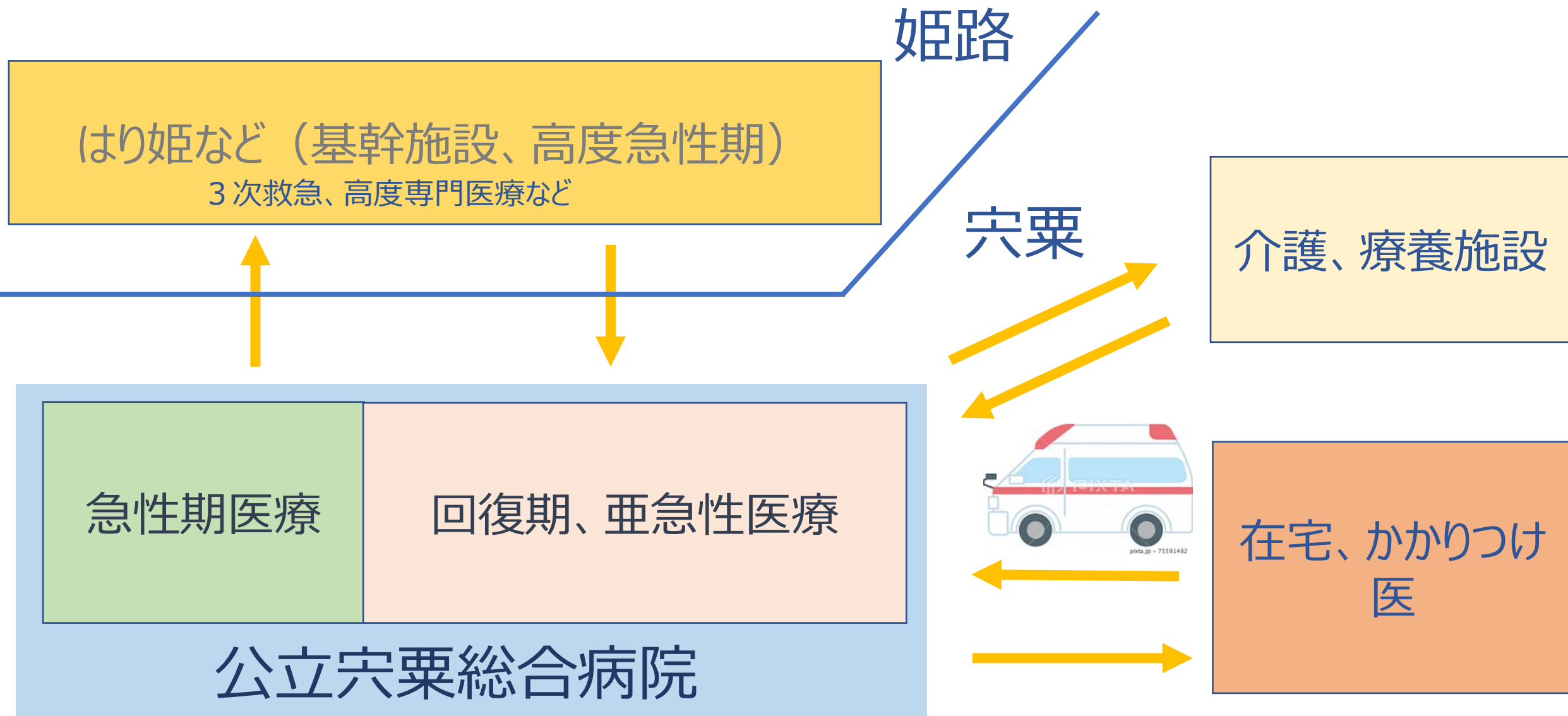
私たちは地域の皆様から
信頼され親しまれる
病院をめざします

地域唯一の中核病院である当院の役割

- ①救急医療 ②小児医療 ③周産期医療
- ④一般医療 ⑤感染症医療 ⑥へき地医療
- ⑦病診連携の推進 ⑧介護サービスとの連携
- ⑨在宅医療の推進 ⑩レスパイト入院
- ⑪健康推進、疾病予防 ⑫災害対応医療

(新病院基本計画より)

穴栗市の地域包括ケア



病床数と診療科目（令和7年4月現在）

稼働病床数 178床 18診療科

常勤医師 27名

内科、消化器内科、腎臓内科（11名）、外科、消化器外科（4名）

産婦人科（2名）、

小児科（2名）、放射線科（1名）、泌尿器科（1名）

研修医（6名）

非常勤医師 40名

整形外科、眼科、精神科、耳鼻咽喉科、皮膚科、麻酔科

循環器内科、糖尿病内科、脳神経内科、呼吸器科、病理診断

公立宍粟総合病院臨床研修プログラム



公立宍粟総合病院



県立はりま姫路総合医療センター（はり姫）



内海慈仁会姫路北病院（精神科）



国保一宮北診療所（地域医療）

研修の実際

【急性期診療】

- 救急、総合診療、一般外来研修
- 手術、分娩、新生児、癌の治療、内視鏡など

【地域包括ケア病棟での亜急性、回復期診療】

- 慢性腎臓病、糖尿病などの教育あるいはコントロール入院
- 在宅復帰への取り組み
 - 栄養サポートチーム
 - 認知症ケアチーム
 - 退院調整

【訪問診療、看取りなど在宅医療】

1年目研修スケジュール

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
内科24週						外科12週			救急部門12週		
一般外来研修						一般外来研修（並行研修可）					

2年目研修スケジュール

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
地域医療	精神科	小児科	産婦人科	選択科：8か月の期間内で自由に選択							
				内科・外科・麻酔科・小児科・産婦人科・精神科・整形外科・泌尿器科・放射線科・3次救急、麻酔科など							
4週	4週	4週	4週								
一般外来（並行研修可）											
※研修協力施設　精神科（姫路北病院）・地域医療（一宮北診療所）・3次救急、麻酔科など（県立はりま姫路総合医療センター）											

県立はりま姫路総合医療センターとの研修連携

当院



県立はりま姫路総合医療センター



2年目研修、最大3科目まで選択可能

当院で2年目地域医療研修

当院の宿日直体制

	月	火	水	木	金	土	日
日直						内科 外科	内科 外科
宿直	内科	内科 整形外科	内科	内科 整形外科	外科	内科または外科	
スタンバイ	外科	外科	外科	外科	内科		

医師の宿日直回数：月3-4回

研修医の副直回数：月3回

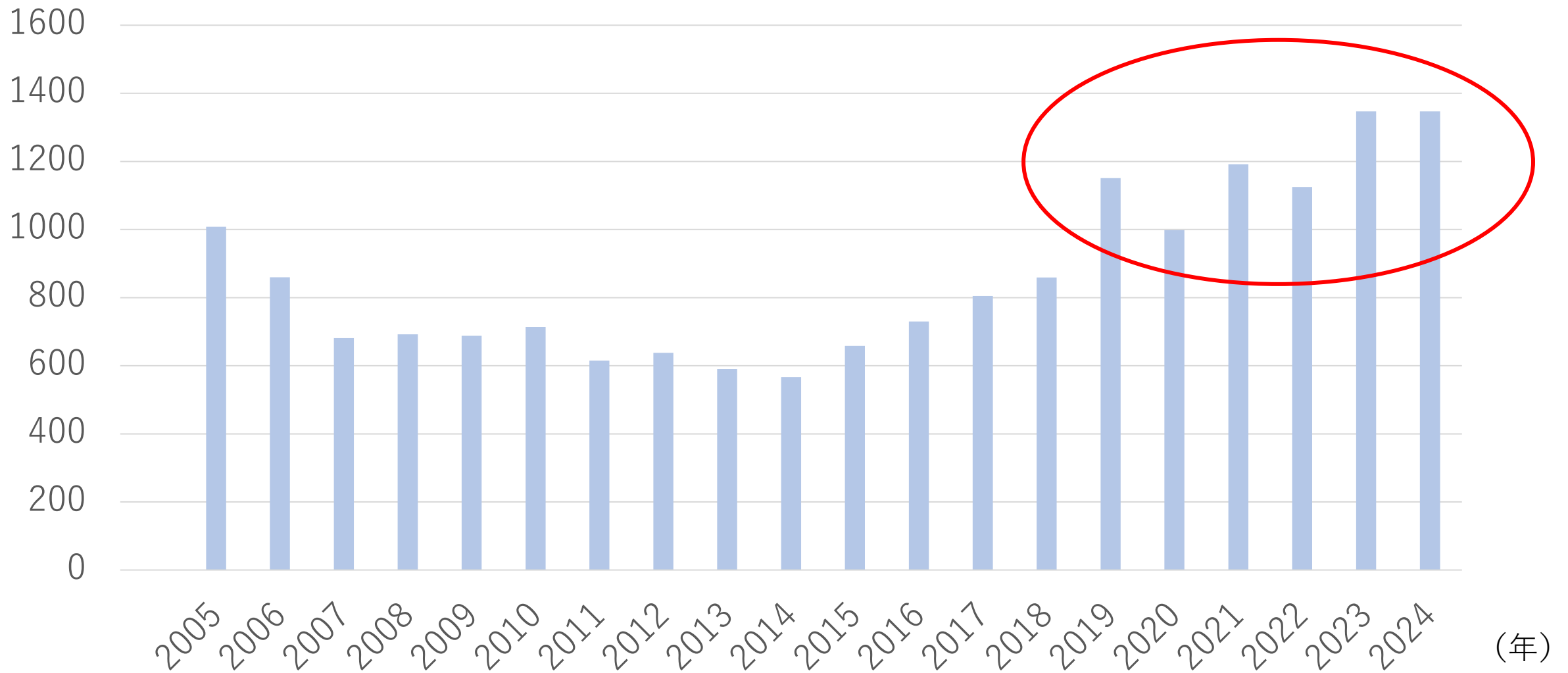
内科

- 内科は一つ、臓器別には分かれていない
- 総合診療、一般外来、救急
- 消化器疾患
- 腎臓疾患、透析、シャント管理など
- 糖尿病など代謝疾患
- ★循環器疾患（はり姫から支援）
- リハビリ、認知症ケア、栄養サポート、退院調整
- ターミナルケア
- 訪問診療、在宅看取り

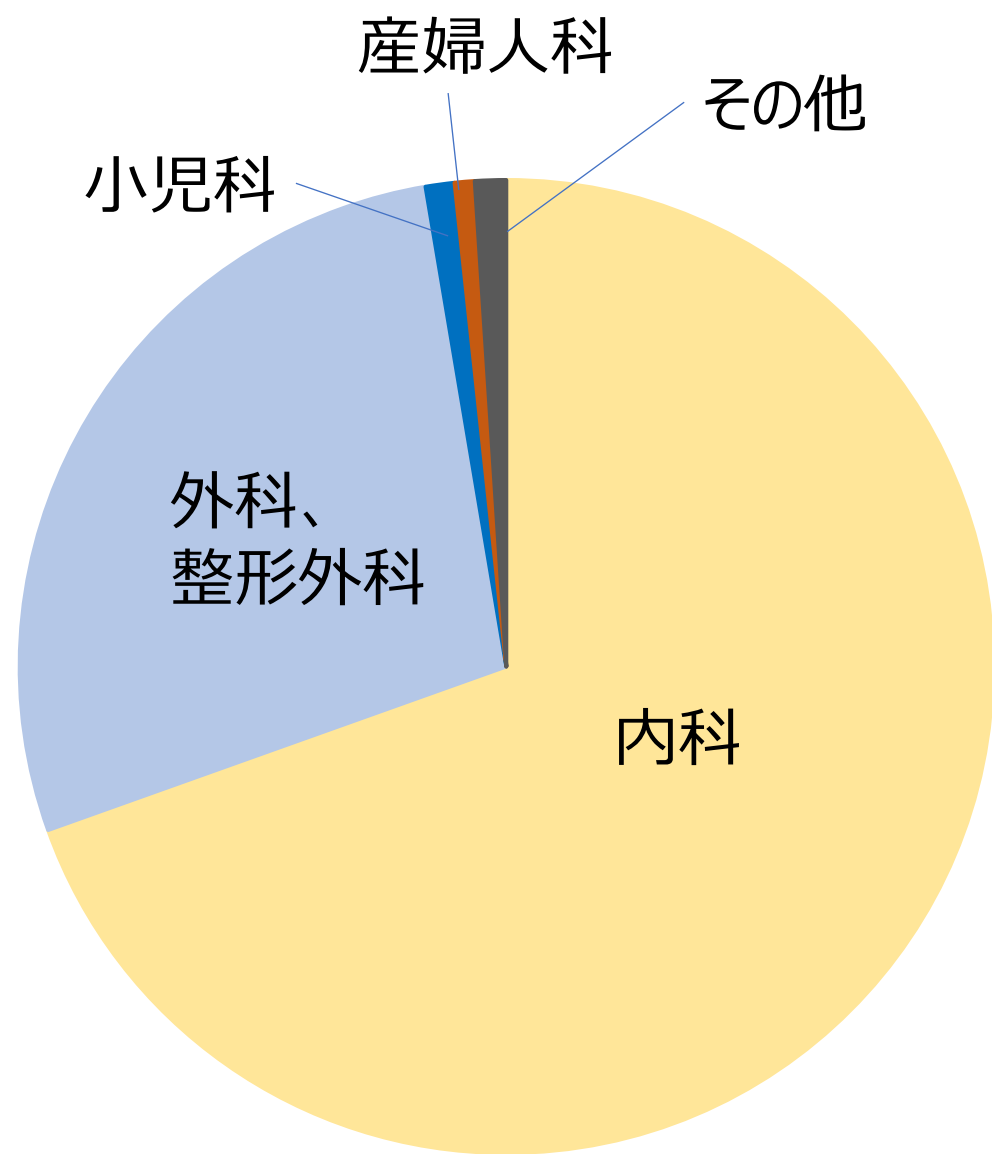
内科の指導医は現在6名

- 日本内科学会認定医 指導医
- 総合内科専門医 指導医
- プライマリケア認定専門医
- 家庭医療専門医
- 消化器病専門医
- 糖尿病専門医
- 消化器内視鏡学会専門医 指導医
- 日本腎臓学会専門医
- ICLS、JMECCインストラクター

当院の救急車受け入れ件数の推移



2024年度救急搬送 診療科



はり姫との循環器web症例カンファレンス

はり姫—穴栗



外科、消化器外科



外科の研修内容

- 手術 主に消化器外科（腹腔鏡手術）
- ★救急、外傷の初期治療（けが人の手当て）
- ★乳腺疾患の診療（神戸大学乳腺外科と連携）
- 在宅復帰に向けて、栄養サポート、リハビリ、退院調整
- ターミナルケア
- 訪問診療、在宅看取り

神戸大学乳腺 外科との遠隔 カンファレンス KSBC (月1回)



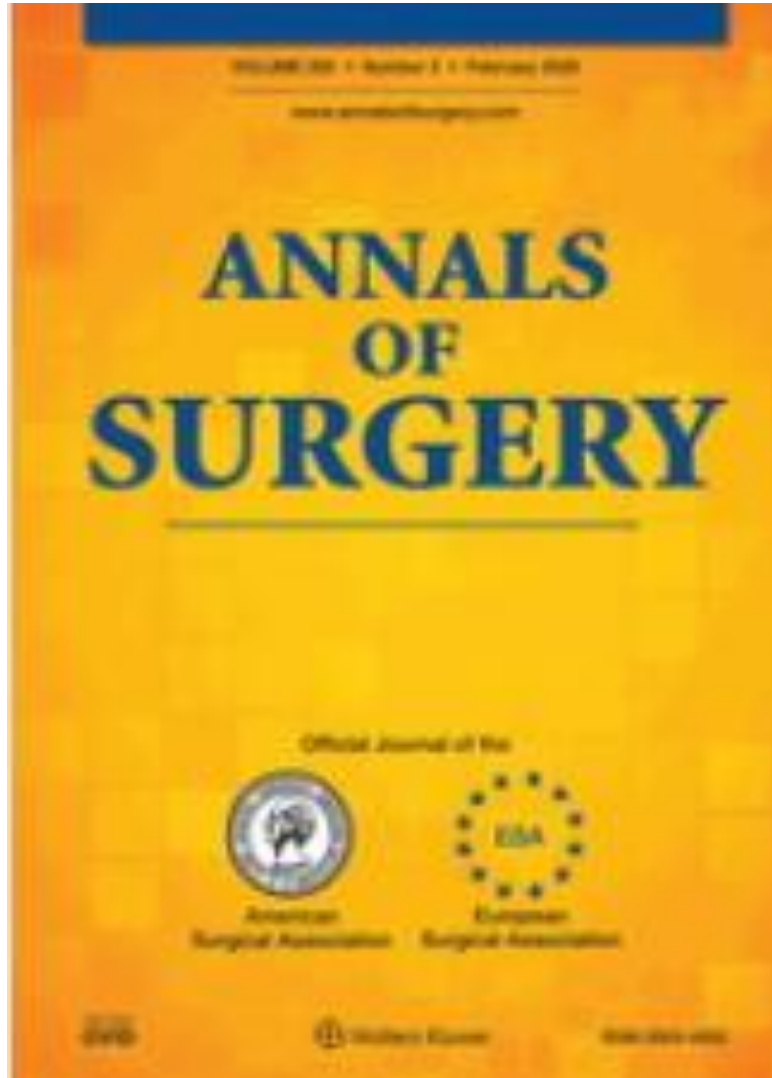
神戸大学

|



宍粟

外科抄読会（毎週金曜）



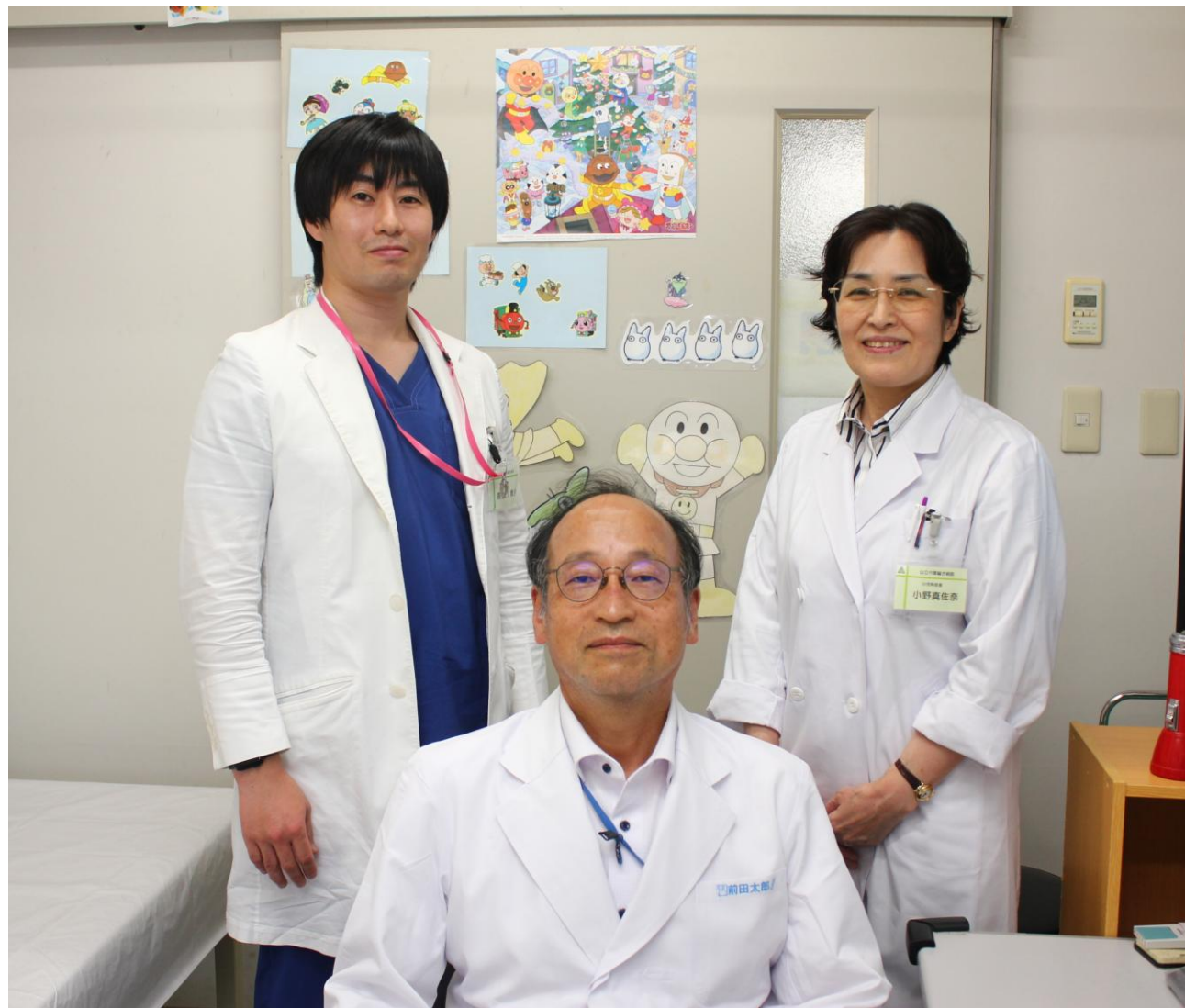
産婦人科

大阪医科薬科大学専門医
プログラム関連施設



- 分娩、帝王切開
- 産科救急
- 婦人科救急
- 手術（腹腔鏡手術）
- 癌集学的療法

小児科



神戸大学専門医プログラム 関連施設

- 指導医2名
- 年中無休外来
- 新生児
- 帝王切開立ち合い
- 感染症：COVIDを含む
- 乳児検診、予防接種

学会発表



論文作成

症例報告

Case Report

Medical Nutritionist of PEN Leaders Vol.8 No.2, 130-136, 2024

成人発症Ⅱ型シトルリン血症の急性増悪に対する MCT補充療法の経験

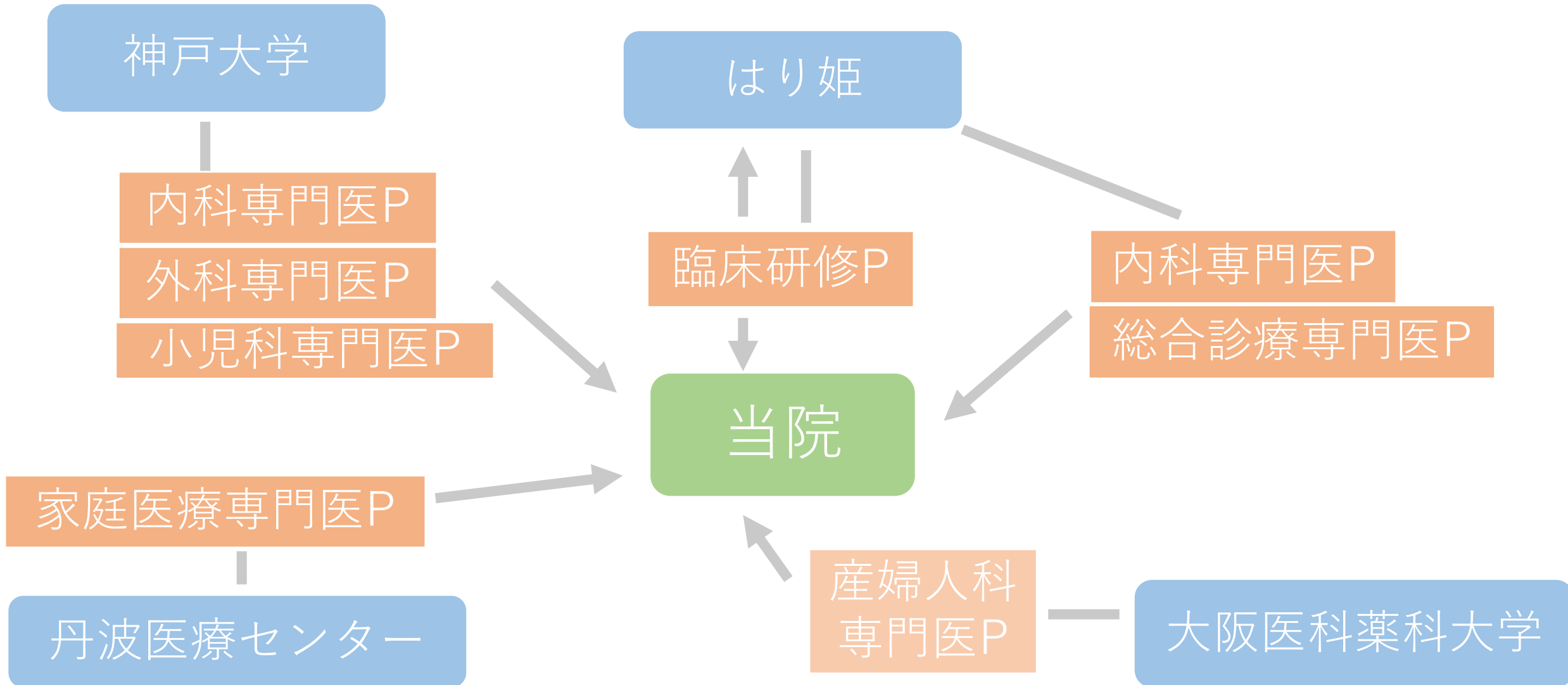
兒玉 朋之¹⁾, 衣笠 章一^{1,2)}, 構 尚子²⁾,
服部 航士¹⁾, 渡部 晃大¹⁾, 西尾 公佑¹⁾, 佐竹 信祐^{1,2)}

公立中央総合病院¹⁾ 外科, ²⁾ NST

成人発症Ⅱ型シトルリン血症に伴う高アンモニア血症に対し、中鎖脂肪酸の補充が症状の改善に有効であったと考えられた1例を経験した。症例は54歳女性。従前より直腸癌、うつ病などで外科、精神科にて外来通院中であった。47歳時に遷延する肝機能障害に精神症状を伴って来院し、その際のアミノ酸分析で血中シトルリンが高値を示したため、成人発症Ⅱ型シトルリン血症と診断された。以後外来で経過観察されていたが、10日前からの経口摂取量減少と全身倦怠感を主訴に精査・加療目的のため入院となった。入院時のBMIは16.5。血液検査で重症の急性腎前性腎不全を認めたため緊急血液透析を開始したが、意識障害と酸素化不良のため中止となった。血清アンモニア値が175μg/dLと高値であったことより、成人発症Ⅱ型シトルリン血症の急性増悪と判断した。NSTが介入し、水分・電解質の管理、低炭水化物食と中鎖脂肪酸（MCT）の補充を中心とした栄養管理が奏功して高アンモニア血症をはじめとする代謝異常が改善し、退院に至った。以後外来で栄養指導を続け、栄養状態は維持できている。血清アンモニア値も正常範囲内で管理できている。

Key Words 成人発症Ⅱ型シトルリン血症, 高アンモニア血症, 中鎖脂肪酸, MCT, シトルリン欠損症

研修、修練のためのネットワーク



臨床研修修了後の専門医修練コース

- 内科専門医プログラム（神戸大学）
- 総合診療専門医プログラム（はり姫、丹波）
- 外科専門医プログラム（神戸大学）
- 小児科専門医プログラム（神戸大学）
- 産婦人科専門医プログラム（大阪医科薬科大学）

医師宿舎（病院に隣接する民間マンション）

2LDK
オール電化



院内託児所「バンビKids」

平成26年4月1日開設



しそうの地域医療をサポートする会のみなさん



病院ボランティア「めいちゃん」のみなさん



当院での臨床研修の特色（まとめ）

- 急性期医療、回復期医療、在宅医療すべてを研修
- 内科はワンチーム、内科の基礎を学ぶ
- 外科では、**けがの手当て**を多く経験する
- 産婦人科、小児科研修が充実
- 同時に、地域医療に貢献

みなさんにメッセージ

- 当院は、地域唯一の病院なので、地域になくてはならない医療を守っています。
- 当院は小さな病院ですが、臨床研修に必要な要素はそろっており、当院の研修医は、充実した臨床研修を行っています。
- 皆さんの中から、将来、宍粟市の地域医療を担ってくれる人が現れてくれることを願いながら、私たちは日々頑張っています。

病院見学のお申込みをお待ちしています

見学申込専用QRコード

